

設立 6 年目の事業年度の事業報告
2017 年 1 月 1 日から 12 月 31 日まで

特定非営利活動法人 カウンセリングオフィス SARA

1 2017 年度はカウンセリング事業が拡大して事業の継続が難しくなってきたことを踏まえて、設立当初からの拠点である恩田町の事務所の移転を行い、名称も「沙羅の会カウンセリングハウス」から「カウンセリングオフィス SARA」へと変更した。移転により駅からの利便性もよくなり、カウンセリング事業の相談者数も増えて、よりニーズに答えられる体制となった。7 月 30 日には移転を記念して関係者を招いての移転記念パーティーを実施した。また、事業実施の方針に基づき下記事業を実施した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 精神衛生（メンタルヘルス）に対する相談・検査に関する事業

ア カウンセリング事業

- ・内 容 臨床心理学に基づいたカウンセリングや心理療法および心理検査を実施することで、精神衛生上の問題解決や自己理解を支援した。また、カウンセリングの開始時に心理検査(GHQ30)を実施して、その後も半年に 1 回程度の頻度で同様の検査を実施して、クライアントの状態の変化について客観的にわかるようにした。相談実績は以下の通り。

	相談延べ 件数	相談者数	新規申込 者数	心理テスト数 (知能検査 ・テスト)	グループ延べ 参加者数
2017 年	2,544	294	133	54	6
2016 年	2,124	276	153	59	21
2015 年	1,738	215	117	23	63
2014 年	1,462	171	81	30	60
2013 年	1,400	157	44	12	28
2012 年	1,281	129	50	6	19

- ・日 時 通年
- ・場 所 事業所の面接室
- ・従業者人員 14 人
- ・受益対象者 精神衛生（メンタルヘルス）の問題をかかえた方をはじめ一般市民
- ・支出 12,091,026 円

イ グループワーク事業

- ・内 容 グループ形式での心理療法を行い、相談者同士の相互援助や問題解決を支援した。シニアグループ「シニア研究」参加者 2~5 名の少人数のグループ

で6年目。語り合い、夢の研究、旅行体験などを語ってこころの交流をした。

- ・日 時 第3火曜日（3回）14：00～16：00
- ・場 所 事務所の面接室
- ・受益対象者 精神衛生（メンタルヘルス）の問題をかかえた方をはじめ一般市民
- ・従業者人数：1名
- ・支 出 6,000円

ウ コンサルテーション事業

- ・内 容 臨床心理学に基づいた専門的な見地から、組織内における心理的援助を円滑に進めるためのアドバイスを行う。2017年は活動実績なし。
- ・日 時 通年
- ・場 所 法人事務所等
- ・受益対象者 精神衛生（メンタルヘルス）の問題をかかえた方をはじめ一般市民
- ・支出 0円

エ 市民講座事業

- ・内 容 市民に向けて、メンタルヘルスに関する内容の講座を開いて、よりメンタルヘルスの問題の向上に貢献する。2017年は活動実績なし。
- ・受益対象者 精神衛生（メンタルヘルス）の問題をかかえた方をはじめ一般市民

② 精神衛生（メンタルヘルス）専門職の技術の向上に関する事業

ア 研修事業

- ・内 容 精神衛生（メンタルヘルス）に関する専門的なトレーニングを受けた専門家に向けた心理療法や心理検査に関する知識や技術向上のための研修会・スーパービジョン（専門的指導）を行う。
- ・日 時 各研修会による
- ・場 所 各研修会による
- ・受益対象者 精神衛生（メンタルヘルス）に関する専門家
- ・支 出 355,000円

【研修会紹介】

a. 調整的音楽療法グループ

自分の心・身体・周囲で起こっていることをありのままに受け止めることで、自然体でいきいきと生きられるようになるためのトレーニングであり、マインドフルネスの技法のひとつである調整的音楽療法を、専門家向けの研修会としてグローブドグループで週1回、20週に渡って行った。参加者は定員7名のところ7名。

日時：2017年2月4日(土)～7月1日(土)

毎週土曜日 10：00～11：00

会場：SPACE F3

担当：森平直子

③ 精神衛生（メンタルヘルス）に関する普及啓発事業

ア ホームページ運営事業

- ・内 容 精神保健や臨床心理学に関わるホームページの運営を行った。2017年度では前年に引き続き google の行っている NPO 法人向けの無料サービスを活用し、ホームページをより多くの人に見てもらえるよう努めた。ホームページを見た人からの相談申込が多くなっている。また、ホームページを通じて支援を呼びかける活動も継続している。
- ・日 時 通年
- ・場 所 法人事務所等
- ・従業者人員 2人
- ・受益対象者 精神衛生（メンタルヘルス）の問題を抱えた方をはじめ一般市民、学校および事業者
- ・支 出 52,500 円

イ 研究報告書、機関紙、書籍の編修および発行事業

- ・内 容 例年通りニューズレターを発行した。
- ・日 時 通年
- ・場 所 法人事務所等
- ・従業者人員 6人
- ・受益対象者 精神衛生（メンタルヘルス）の問題を抱えた方をはじめ一般市民、学校および事業者
- ・支 出 63,407 円

ウ 移転記念事業

- ・内 容 事務所移転と名称の変更に伴い、新しい事務所の内覧会と、会員や関係者などをお呼びして、移転記念パーティーを開催した。法人化以前の活動や、法人化から現在までの歴史などを振り返り、会員や関係者に当法人の活動への理解と今後の支援をお願いした。
- ・日 時 7月30日
- ・場 所 コボルバ
- ・従業者人員 6人
- ・受益対象者 会員および関係者
- ・支 出 158,776 円

(2) その他の事業

① 施設貸出事業

- ・内 容 法人事務所の部屋を準会員のカウンセリングに貸出す。2017年は実施し

ていない。

- ・場 所 法人事務所等
- ・受益対象者 精神衛生（メンタルヘルス）の問題を抱えた方をはじめ一般市民、
学校および事業者

※理事会開催

理事と事務スタッフ陪席を得て次の日時に計 6 回開催し、運営上の諸問題を諮った。

第 38 回(2/11) 第 39 回(4/30) 第 40 回(6/18) 第 41 回(7/15) 第 42 回(9/3) 第 43
回(11/9)